

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
グラフィックデザイン科											
作品研究2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	井口 亮			実務 経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
授業概要											
クリエイターとして作品をただ鑑賞するだけではなく、多面的に分析、考察をして自分の制作に活かす力にすることがねらいである。また今後の制作活動において必要となるリサーチ力、分析力の向上も目的としている。											
到達目標											
作品を多面的に見ることで、ワンパターンの思考から、柔軟な見方・考え方ができるようになることとその背景や歴史を知ることによって作品を「点」で捉えるのではなく、同じような要素・性質を受け継いでいる作品のつながりを感じ「系譜」として考察できることを目標としている。											
授業方法											
様々な作品の情報を柔軟に受けとめ、クリエイターとして今後の制作に活かせることを意識しながら、授業を進める。授業中での学びを通じて、作品を「点」で捉えるのではなく、同じような要素・性質を受け継いでいる作品のつながりを感じ「系譜」として考察できることを目指す。											
成績評価方法											
作文・課題50% 課題を総合的に評価する。 ワークシート30% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 レポート10% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、クリエイターとして興味を持って授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。作品を多面的に見ることで、ワンパターンの思考から、柔軟な見方・考え方ができるようになることが心掛である。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、オリエン、作品鑑賞										
第2回	作品解説										
第3回	作品鑑賞（アニメーション）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
グラフィックデザイン科	
作品研究2	
第4回	作品解説（アニメーション）
第5回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）
第6回	作品解説（ドキュメンタリー）
第7回	作品鑑賞（CF、PV）
第8回	作品解説（CF、PV）
第9回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）
第10回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）
第11回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）
第12回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）
第13回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）
第14回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）
第15回	まとめ